

交付図書の訂正について

令和6年10月18日付けで入札公告を行った「仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。

なお、当社ホームページ掲載の交付図書についても、同日付で訂正したものに改めておりますので、再度、交付図書をご確認ください。

令和6年 12月 6日

契約責任者

東日本高速道路株式会社
東北支社長 梅木 秀郎

【訂正内容】

- ・金抜設計書
- ・設計図
- ・数量明細表
- ・特記仕様書

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください。

正誤表(1/32)

工事事件名)仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

対象
金抜設計書
番号 40
44

誤

単 価 表

番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	備 考
37	特 - (1)	撤去工 検査路B2	5.553	kg			
38	特 - (2)	制震ダンパー工 2000kN	6	基			見積対象
39	特 - (3)	はつり工 はつり工(人力)	4.57	m ²			
40	特 - (3)	はつり工 はつり工(WJ-A)	2.15	m ²			
41	特 - (3)	はつり工 はつり工(WJ-B)	0.48	m ²			
42	特 - (4)	上部工鉛直材補強工 補強部材	3.13	t			見積対象
43	特 - (4)	上部工鉛直材補強工 補強部材(Y)	14.87	t			見積対象
44	特 - (5)	箱内補強工 補強部材	38.51	t			見積対象
45	特 - (6)	充填工 黒収縮モルタル充填工	2.446	L			
46	特 - (7)	工事用仮橋工 上部工設置・撤去	58.50	t			
47	特 - (7)	工事用仮橋工 下部工設置・撤去	70.32	t			
48	特 - (7)	工事用仮橋工 供用月当たり損料	6	ヶ月			

正

単 価 表

番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	備 考
37	特 - (1)	撤去工 検査路B2	5.553	kg			
38	特 - (2)	制震ダンパー工 2000kN	6	基			見積対象
39	特 - (3)	はつり工 はつり工(人力)	4.57	m ²			
40	特 - (3)	はつり工 はつり工(WJ-A)	2.27	m ²			
41	特 - (3)	はつり工 はつり工(WJ-B)	0.48	m ²			
42	特 - (4)	上部工鉛直材補強工 補強部材	3.13	t			見積対象
43	特 - (4)	上部工鉛直材補強工 補強部材(Y)	14.87	t			見積対象
44	特 - (5)	箱内補強工 補強部材	38.51	t			見積対象
45	特 - (6)	充填工 黒収縮モルタル充填工	2.446	L			
46	特 - (7)	工事用仮橋工 上部工設置・撤去	58.50	t			
47	特 - (7)	工事用仮橋工 下部工設置・撤去	70.32	t			
48	特 - (7)	工事用仮橋工 供用月当たり損料	6	ヶ月			

正誤表(2/32)

工事件名)仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

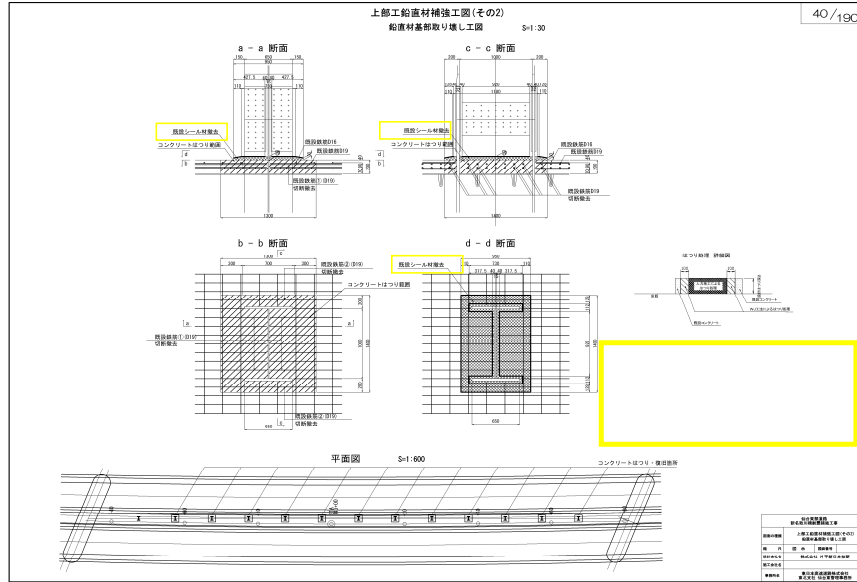
対象	誤	正				
<p>設計図 新名取川橋 図面目次</p>	<h2 style="margin: 0;">新名取川橋 図面目次</h2> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>【共通】</p> <p>1 橋梁位置図 1/190</p> <p>2 数量総括表 2/190</p> <p>3 現況全体一般図(その1~3) 3~5/190</p> <p>4 現況構架構造一般図(その1~5) 6~10/190</p> <p>5 補強全体一般図(その1~3) 11~13/190</p> <p>【橋脚耐震補強】</p> <p>6 P1~P5橋脚 補強構造一般図 14~18/190</p> <p>7 P1橋脚 補強配筋図(その1・2) 19~20/190</p> <p>8 P4橋脚 補強配筋図(その1・2) 21~22/190</p> <p>9 P5橋脚 補強配筋図(その1・2) 23~24/190</p> <p>10 P2橋脚 補強詳細図(その1・2) 25~26/190</p> <p>11 P3橋脚 補強詳細図(その1・2) 27~28/190</p> <p>【支承】</p> <p>12 支承詳細図(その1~10) 29~38/190</p> <p>【上部工鉛直材補強】</p> <p>13 上部工鉛直材補強工図(その1~3) 39~41/190</p> <p>【制震ダンパー】</p> <p>14 制震ダンパー工 一般図(その1・2) 42~43/190</p> <p>15 制震ダンパー工 詳細図(その1~6) 44~49/190</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>【落橋防止構造】</p> <p>16 落橋防止構造P1 一般図(その1~2)(参考図) 50~51/190</p> <p>17 落橋防止構造P1 詳細図(その1~18)(参考図) 52~69/190</p> <p>18 落橋防止構造P2 一般図(その1~4)(参考図) 70~73/190</p> <p>19 落橋防止構造P2 詳細図(その1~28)(参考図) 74~101/190</p> <p>【桁内補強工】</p> <p>20 桁内補強工 詳細図(その1~18) 102~119/190</p> <p>【横変位拘束構造】</p> <p>21 横変位拘束構造図(その1~2) 120~140/190</p> <p>【下部工検査路】</p> <p>22 下部工検査路B1構造図(その1~6) 141~146/190</p> <p>23 下部工検査路B2構造図(その1~15) 147~161/190</p> <p>24 下部工検査路撤去工図(その1~6) 162~167/190</p> <p>【構造物補修工】</p> <p>25 はつり工・断面修復工 168/190</p> <p>【交通規制工】</p> <p>26 交通規制図(その1・2) 169~170/190</p> <p>【仮橋構工図】</p> <p>27 仮橋構工図(その1~5) 171~175/190</p> <p>【施工計画】</p> <p>28 施工計画図(その1~15) 176~190/190</p> </td> </tr> </table>	<p>【共通】</p> <p>1 橋梁位置図 1/190</p> <p>2 数量総括表 2/190</p> <p>3 現況全体一般図(その1~3) 3~5/190</p> <p>4 現況構架構造一般図(その1~5) 6~10/190</p> <p>5 補強全体一般図(その1~3) 11~13/190</p> <p>【橋脚耐震補強】</p> <p>6 P1~P5橋脚 補強構造一般図 14~18/190</p> <p>7 P1橋脚 補強配筋図(その1・2) 19~20/190</p> <p>8 P4橋脚 補強配筋図(その1・2) 21~22/190</p> <p>9 P5橋脚 補強配筋図(その1・2) 23~24/190</p> <p>10 P2橋脚 補強詳細図(その1・2) 25~26/190</p> <p>11 P3橋脚 補強詳細図(その1・2) 27~28/190</p> <p>【支承】</p> <p>12 支承詳細図(その1~10) 29~38/190</p> <p>【上部工鉛直材補強】</p> <p>13 上部工鉛直材補強工図(その1~3) 39~41/190</p> <p>【制震ダンパー】</p> <p>14 制震ダンパー工 一般図(その1・2) 42~43/190</p> <p>15 制震ダンパー工 詳細図(その1~6) 44~49/190</p>	<p>【落橋防止構造】</p> <p>16 落橋防止構造P1 一般図(その1~2)(参考図) 50~51/190</p> <p>17 落橋防止構造P1 詳細図(その1~18)(参考図) 52~69/190</p> <p>18 落橋防止構造P2 一般図(その1~4)(参考図) 70~73/190</p> <p>19 落橋防止構造P2 詳細図(その1~28)(参考図) 74~101/190</p> <p>【桁内補強工】</p> <p>20 桁内補強工 詳細図(その1~18) 102~119/190</p> <p>【横変位拘束構造】</p> <p>21 横変位拘束構造図(その1~2) 120~140/190</p> <p>【下部工検査路】</p> <p>22 下部工検査路B1構造図(その1~6) 141~146/190</p> <p>23 下部工検査路B2構造図(その1~15) 147~161/190</p> <p>24 下部工検査路撤去工図(その1~6) 162~167/190</p> <p>【構造物補修工】</p> <p>25 はつり工・断面修復工 168/190</p> <p>【交通規制工】</p> <p>26 交通規制図(その1・2) 169~170/190</p> <p>【仮橋構工図】</p> <p>27 仮橋構工図(その1~5) 171~175/190</p> <p>【施工計画】</p> <p>28 施工計画図(その1~15) 176~190/190</p>	<h2 style="margin: 0;">新名取川橋 図面目次</h2> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>【共通】</p> <p>1 橋梁位置図 1/190</p> <p>2 数量総括表 2/190</p> <p>3 現況全体一般図(その1~3) 3~5/190</p> <p>4 現況構架構造一般図(その1~5) 6~10/190</p> <p>5 補強全体一般図(その1~3) 11~13/190</p> <p>【橋脚耐震補強】</p> <p>6 P1~P5橋脚 補強構造一般図 14~18/190</p> <p>7 P1橋脚 補強配筋図(その1・2) 19~20/190</p> <p>8 P4橋脚 補強配筋図(その1・2) 21~22/190</p> <p>9 P5橋脚 補強配筋図(その1・2) 23~24/190</p> <p>10 P2橋脚 補強詳細図(その1・2) 25~26/190</p> <p>11 P3橋脚 補強詳細図(その1・2) 27~28/190</p> <p>【支承】</p> <p>12 支承詳細図(その1~10) 29~38/190</p> <p>【上部工鉛直材補強】</p> <p>13 上部工鉛直材補強工図(その1~3) 39~41/190</p> <p>【制震ダンパー】</p> <p>14 制震ダンパー工 一般図(その1・2) 42~43/190</p> <p>15 制震ダンパー工 詳細図(その1~6) 44~49/190</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>【落橋防止構造】</p> <p>16 落橋防止構造P1 一般図(その1~2)(参考図) 50~51/190</p> <p>17 落橋防止構造P1 詳細図(その1~18)(参考図) 52~69/190</p> <p>18 落橋防止構造P2 一般図(その1~4)(参考図) 70~73/190</p> <p>19 落橋防止構造P2 詳細図(その1~28)(参考図) 74~101/190</p> <p>【桁内補強工】</p> <p>20 桁内補強工 詳細図(その1~18) 102~119/190</p> <p>【横変位拘束構造】</p> <p>21 横変位拘束構造図(その1~2) 120~140/190</p> <p>【下部工検査路】</p> <p>22 下部工検査路B1構造図(その1~15) 141~155/190</p> <p>23 下部工検査路B2構造図(その1~6) 156~161/190</p> <p>24 下部工検査路撤去工図(その1~6) 162~167/190</p> <p>【構造物補修工】</p> <p>25 はつり工・断面修復工 168/190</p> <p>【交通規制工】</p> <p>26 交通規制図(その1・2) 169~170/190</p> <p>【仮橋構工図】</p> <p>27 仮橋構工図(その1~5) 171~175/190</p> <p>【施工計画】</p> <p>28 施工計画図(その1~15) 176~190/190</p> </td> </tr> </table>	<p>【共通】</p> <p>1 橋梁位置図 1/190</p> <p>2 数量総括表 2/190</p> <p>3 現況全体一般図(その1~3) 3~5/190</p> <p>4 現況構架構造一般図(その1~5) 6~10/190</p> <p>5 補強全体一般図(その1~3) 11~13/190</p> <p>【橋脚耐震補強】</p> <p>6 P1~P5橋脚 補強構造一般図 14~18/190</p> <p>7 P1橋脚 補強配筋図(その1・2) 19~20/190</p> <p>8 P4橋脚 補強配筋図(その1・2) 21~22/190</p> <p>9 P5橋脚 補強配筋図(その1・2) 23~24/190</p> <p>10 P2橋脚 補強詳細図(その1・2) 25~26/190</p> <p>11 P3橋脚 補強詳細図(その1・2) 27~28/190</p> <p>【支承】</p> <p>12 支承詳細図(その1~10) 29~38/190</p> <p>【上部工鉛直材補強】</p> <p>13 上部工鉛直材補強工図(その1~3) 39~41/190</p> <p>【制震ダンパー】</p> <p>14 制震ダンパー工 一般図(その1・2) 42~43/190</p> <p>15 制震ダンパー工 詳細図(その1~6) 44~49/190</p>	<p>【落橋防止構造】</p> <p>16 落橋防止構造P1 一般図(その1~2)(参考図) 50~51/190</p> <p>17 落橋防止構造P1 詳細図(その1~18)(参考図) 52~69/190</p> <p>18 落橋防止構造P2 一般図(その1~4)(参考図) 70~73/190</p> <p>19 落橋防止構造P2 詳細図(その1~28)(参考図) 74~101/190</p> <p>【桁内補強工】</p> <p>20 桁内補強工 詳細図(その1~18) 102~119/190</p> <p>【横変位拘束構造】</p> <p>21 横変位拘束構造図(その1~2) 120~140/190</p> <p>【下部工検査路】</p> <p>22 下部工検査路B1構造図(その1~15) 141~155/190</p> <p>23 下部工検査路B2構造図(その1~6) 156~161/190</p> <p>24 下部工検査路撤去工図(その1~6) 162~167/190</p> <p>【構造物補修工】</p> <p>25 はつり工・断面修復工 168/190</p> <p>【交通規制工】</p> <p>26 交通規制図(その1・2) 169~170/190</p> <p>【仮橋構工図】</p> <p>27 仮橋構工図(その1~5) 171~175/190</p> <p>【施工計画】</p> <p>28 施工計画図(その1~15) 176~190/190</p>
<p>【共通】</p> <p>1 橋梁位置図 1/190</p> <p>2 数量総括表 2/190</p> <p>3 現況全体一般図(その1~3) 3~5/190</p> <p>4 現況構架構造一般図(その1~5) 6~10/190</p> <p>5 補強全体一般図(その1~3) 11~13/190</p> <p>【橋脚耐震補強】</p> <p>6 P1~P5橋脚 補強構造一般図 14~18/190</p> <p>7 P1橋脚 補強配筋図(その1・2) 19~20/190</p> <p>8 P4橋脚 補強配筋図(その1・2) 21~22/190</p> <p>9 P5橋脚 補強配筋図(その1・2) 23~24/190</p> <p>10 P2橋脚 補強詳細図(その1・2) 25~26/190</p> <p>11 P3橋脚 補強詳細図(その1・2) 27~28/190</p> <p>【支承】</p> <p>12 支承詳細図(その1~10) 29~38/190</p> <p>【上部工鉛直材補強】</p> <p>13 上部工鉛直材補強工図(その1~3) 39~41/190</p> <p>【制震ダンパー】</p> <p>14 制震ダンパー工 一般図(その1・2) 42~43/190</p> <p>15 制震ダンパー工 詳細図(その1~6) 44~49/190</p>	<p>【落橋防止構造】</p> <p>16 落橋防止構造P1 一般図(その1~2)(参考図) 50~51/190</p> <p>17 落橋防止構造P1 詳細図(その1~18)(参考図) 52~69/190</p> <p>18 落橋防止構造P2 一般図(その1~4)(参考図) 70~73/190</p> <p>19 落橋防止構造P2 詳細図(その1~28)(参考図) 74~101/190</p> <p>【桁内補強工】</p> <p>20 桁内補強工 詳細図(その1~18) 102~119/190</p> <p>【横変位拘束構造】</p> <p>21 横変位拘束構造図(その1~2) 120~140/190</p> <p>【下部工検査路】</p> <p>22 下部工検査路B1構造図(その1~6) 141~146/190</p> <p>23 下部工検査路B2構造図(その1~15) 147~161/190</p> <p>24 下部工検査路撤去工図(その1~6) 162~167/190</p> <p>【構造物補修工】</p> <p>25 はつり工・断面修復工 168/190</p> <p>【交通規制工】</p> <p>26 交通規制図(その1・2) 169~170/190</p> <p>【仮橋構工図】</p> <p>27 仮橋構工図(その1~5) 171~175/190</p> <p>【施工計画】</p> <p>28 施工計画図(その1~15) 176~190/190</p>					
<p>【共通】</p> <p>1 橋梁位置図 1/190</p> <p>2 数量総括表 2/190</p> <p>3 現況全体一般図(その1~3) 3~5/190</p> <p>4 現況構架構造一般図(その1~5) 6~10/190</p> <p>5 補強全体一般図(その1~3) 11~13/190</p> <p>【橋脚耐震補強】</p> <p>6 P1~P5橋脚 補強構造一般図 14~18/190</p> <p>7 P1橋脚 補強配筋図(その1・2) 19~20/190</p> <p>8 P4橋脚 補強配筋図(その1・2) 21~22/190</p> <p>9 P5橋脚 補強配筋図(その1・2) 23~24/190</p> <p>10 P2橋脚 補強詳細図(その1・2) 25~26/190</p> <p>11 P3橋脚 補強詳細図(その1・2) 27~28/190</p> <p>【支承】</p> <p>12 支承詳細図(その1~10) 29~38/190</p> <p>【上部工鉛直材補強】</p> <p>13 上部工鉛直材補強工図(その1~3) 39~41/190</p> <p>【制震ダンパー】</p> <p>14 制震ダンパー工 一般図(その1・2) 42~43/190</p> <p>15 制震ダンパー工 詳細図(その1~6) 44~49/190</p>	<p>【落橋防止構造】</p> <p>16 落橋防止構造P1 一般図(その1~2)(参考図) 50~51/190</p> <p>17 落橋防止構造P1 詳細図(その1~18)(参考図) 52~69/190</p> <p>18 落橋防止構造P2 一般図(その1~4)(参考図) 70~73/190</p> <p>19 落橋防止構造P2 詳細図(その1~28)(参考図) 74~101/190</p> <p>【桁内補強工】</p> <p>20 桁内補強工 詳細図(その1~18) 102~119/190</p> <p>【横変位拘束構造】</p> <p>21 横変位拘束構造図(その1~2) 120~140/190</p> <p>【下部工検査路】</p> <p>22 下部工検査路B1構造図(その1~15) 141~155/190</p> <p>23 下部工検査路B2構造図(その1~6) 156~161/190</p> <p>24 下部工検査路撤去工図(その1~6) 162~167/190</p> <p>【構造物補修工】</p> <p>25 はつり工・断面修復工 168/190</p> <p>【交通規制工】</p> <p>26 交通規制図(その1・2) 169~170/190</p> <p>【仮橋構工図】</p> <p>27 仮橋構工図(その1~5) 171~175/190</p> <p>【施工計画】</p> <p>28 施工計画図(その1~15) 176~190/190</p>					

正誤表(4/32)

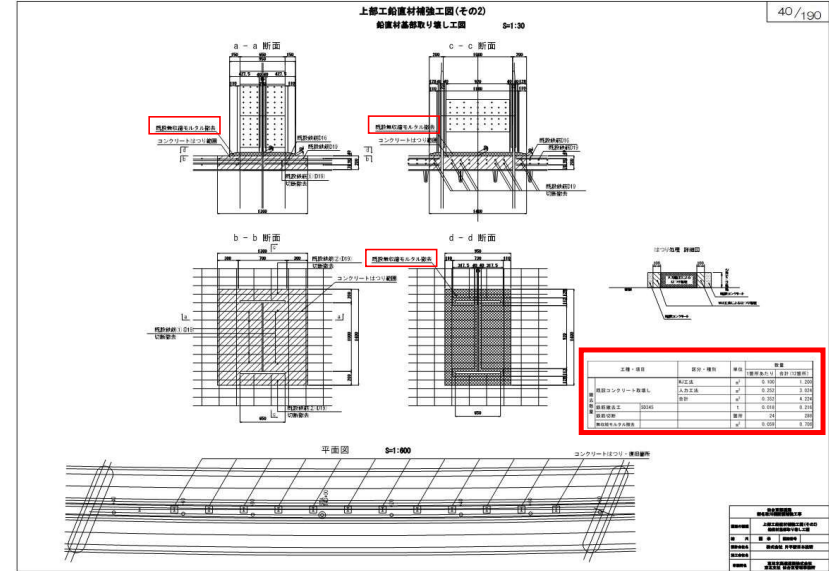
工事件名)仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

対象
設計図
新名取川橋
(40/190)

誤



正



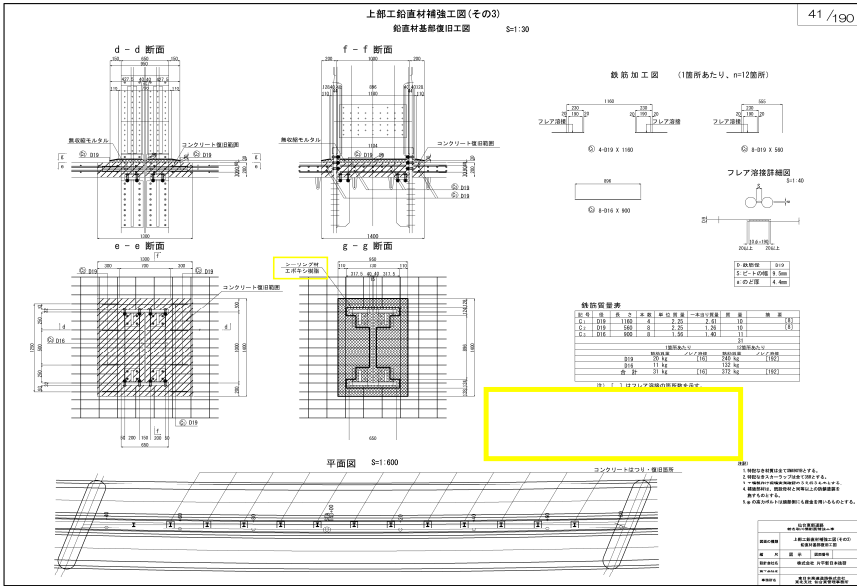
工種・項目	区分・種別	単位	数量	
			1箇所あたり	合計(12箇所)
撤去数量	既設コンクリート撤去	m ³	0.100	1.200
	人力工法		0.252	3.024
	合計	m ³	0.352	4.224
鉄筋撤去工	SD345	t	0.018	0.216
鉄筋切断		箇所	24	288
無収縮モルタル撤去		m ³	0.059	0.708

正誤表(5/32)

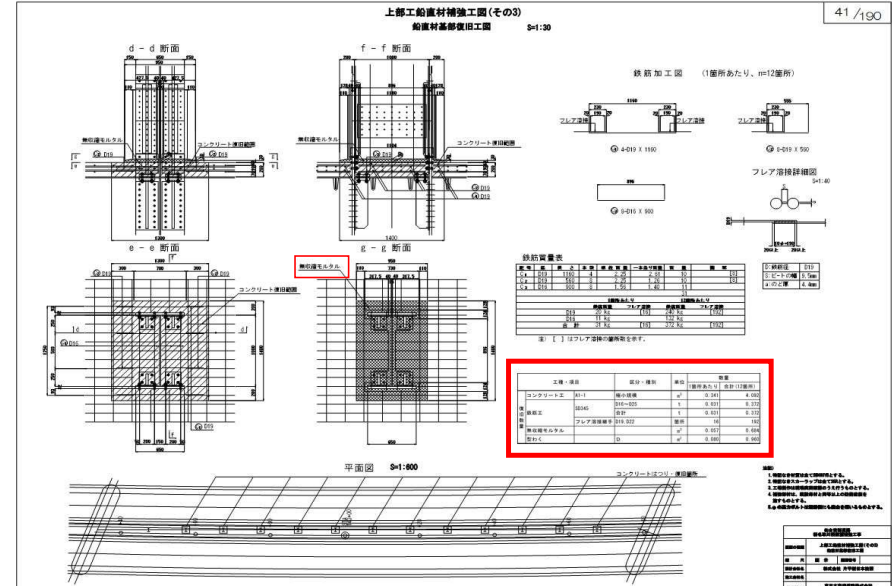
工事事件名)仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

設計図
新名取川橋
(41/190)

誤



正



工種・項目	区分・種別	単位	数量		
			1箇所あたり	合計(12箇所)	
復旧数量	コンクリート工	A1-1	m ³	0.341	4.092
	鉄筋工	SD345	t	0.031	0.372
		合計	t	0.031	0.372
	フレア溶接継手	D19, D22	箇所	16	192
	無収縮モルタル		m ³	0.057	0.684
型わく		D	m ²	0.080	0.960

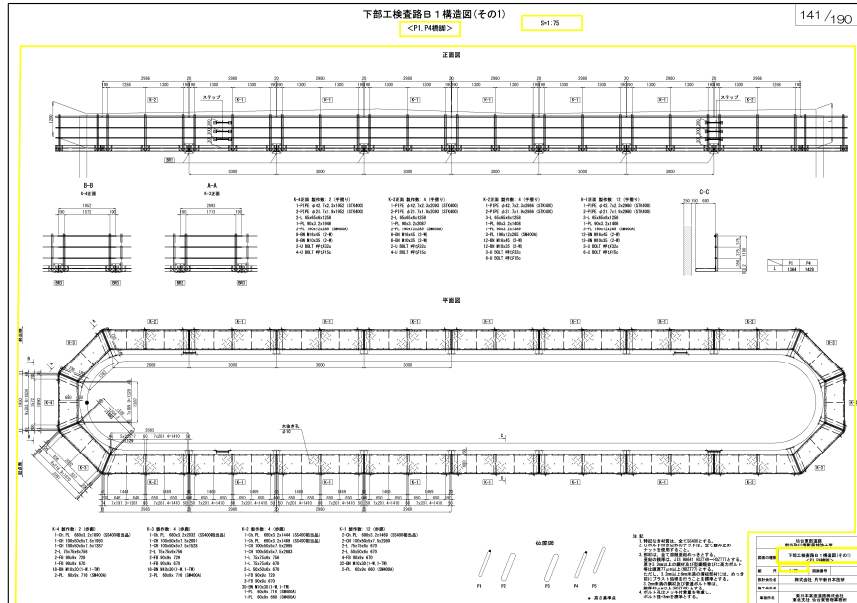
正誤表(6/32)

工事事件名)仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

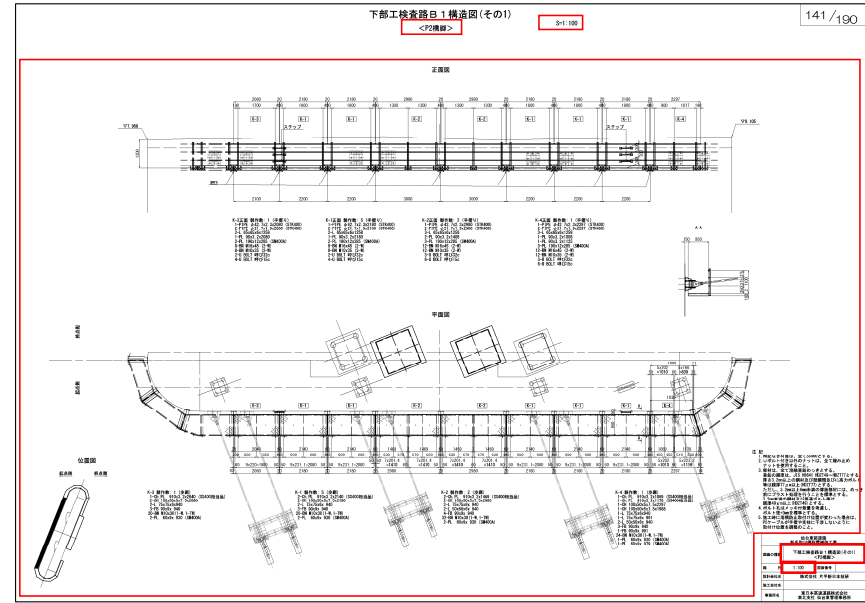
対象

設計図
新名取川橋
(141/190)

誤



正



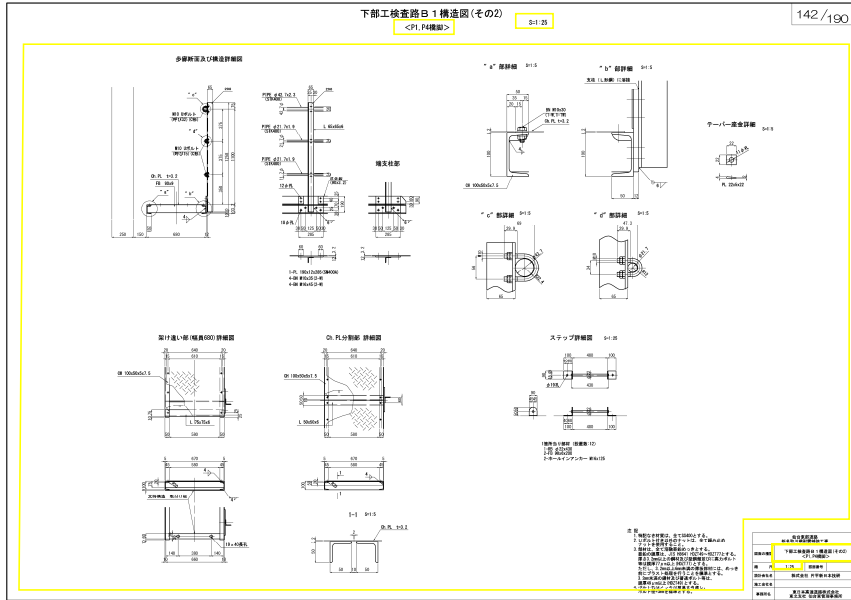
正誤表(7/32)

工事事件名) 仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

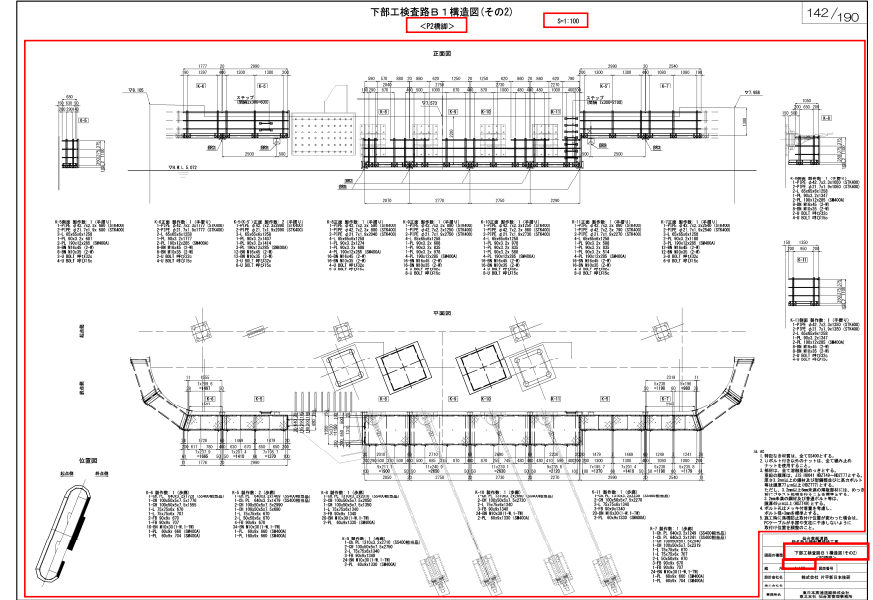
対象

設計図
新名取川橋
(142/190)

誤



正



正誤表(8/32)

工事事件名)仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

対象

設計図
新名取川橋
(143/190)

誤

下部工検査図白1構造図(その3) 143/190

<P1, P4補綴> B-1.25

下部構造検査図支持構造図

誤

1. 図面中の「P1, P4」は、設計図書に規定された補綴材の仕様と一致しない。
 2. 図面中の「P1, P4」は、設計図書に規定された補綴材の仕様と一致しない。
 3. 図面中の「P1, P4」は、設計図書に規定された補綴材の仕様と一致しない。

訂正

1. 図面中の「P1, P4」を「P1, P4」に変更する。
 2. 図面中の「P1, P4」を「P1, P4」に変更する。
 3. 図面中の「P1, P4」を「P1, P4」に変更する。

訂正後: P1, P4

正

下部工検査図白1構造図(その3) 143/190

<P2補綴> B-1.15

下部構造検査図支持構造図

訂正

1. 図面中の「P2」は、設計図書に規定された補綴材の仕様と一致しない。
 2. 図面中の「P2」は、設計図書に規定された補綴材の仕様と一致しない。
 3. 図面中の「P2」は、設計図書に規定された補綴材の仕様と一致しない。

訂正

1. 図面中の「P2」を「P2」に変更する。
 2. 図面中の「P2」を「P2」に変更する。
 3. 図面中の「P2」を「P2」に変更する。

訂正後: P2

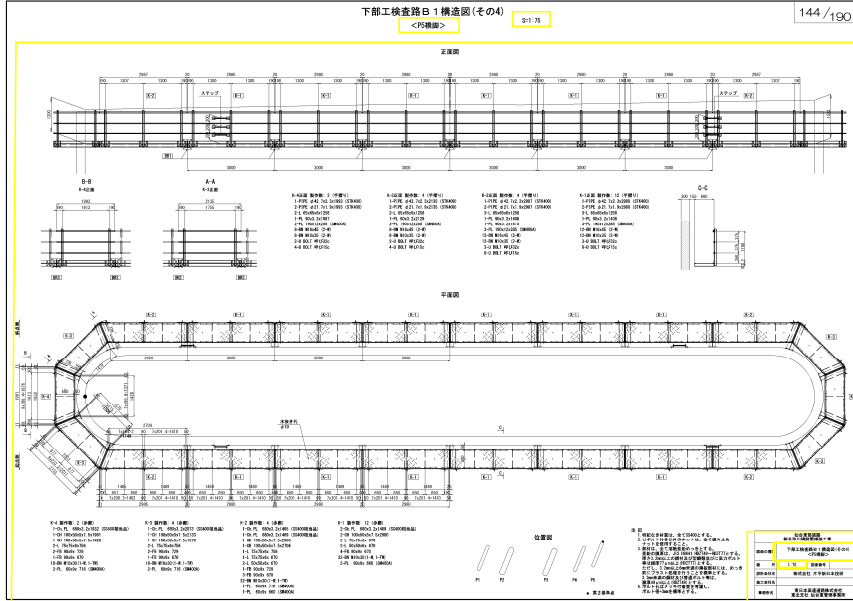
正誤表(9/32)

工事件名)仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

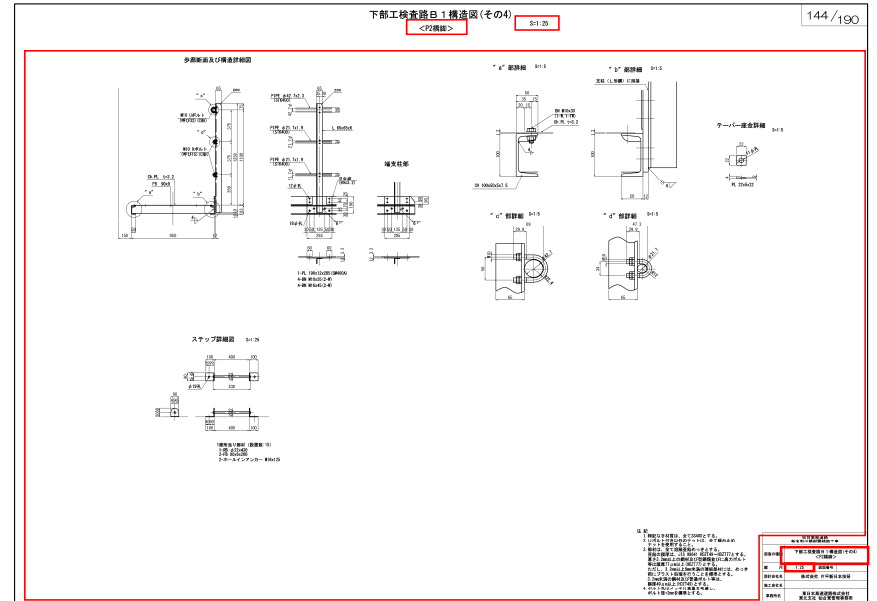
対象

設計図
新名取川橋
(144/190)

誤



正



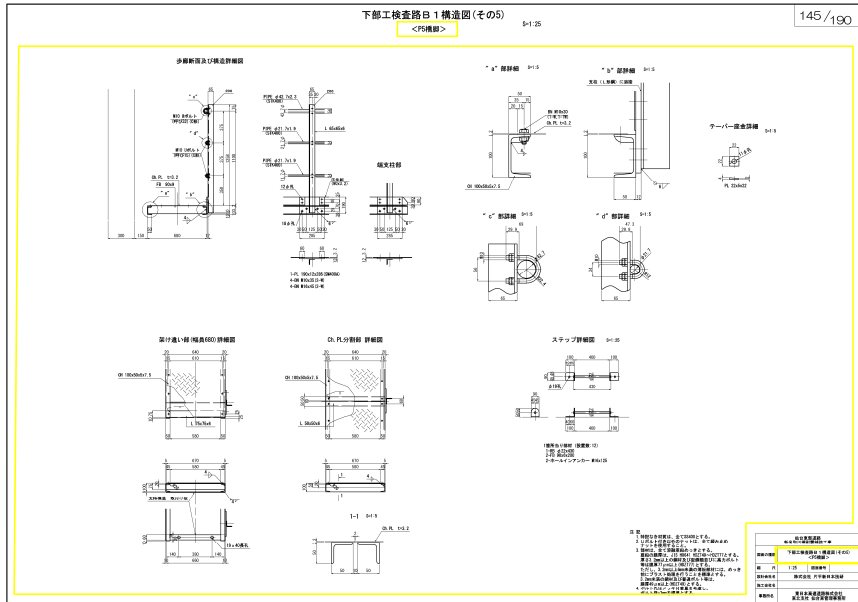
正誤表(10/32)

工事等件名) 仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

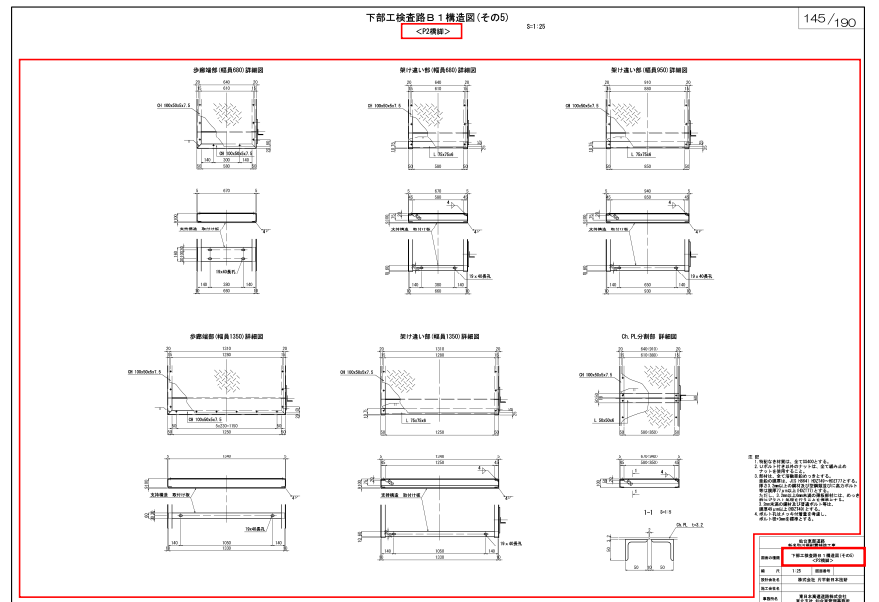
対象

設計図
新名取川橋
(145/190)

誤



正



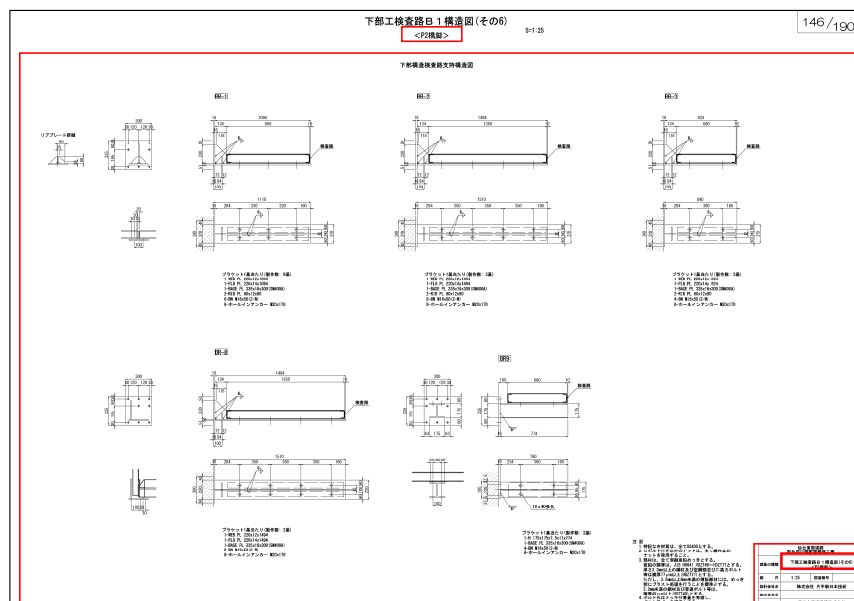
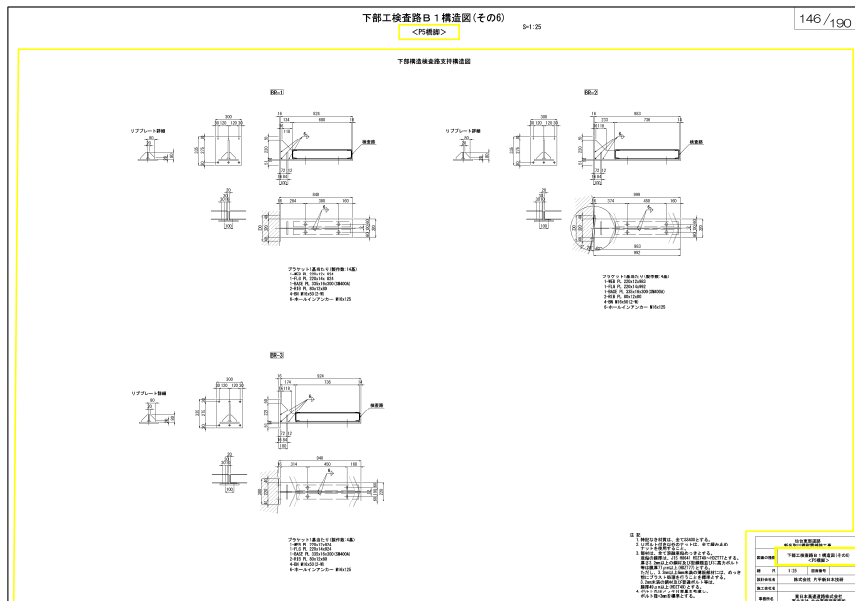
正誤表(11/32)

工事等件名)仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

対象
設計図
新名取川橋
(146/190)

誤

正

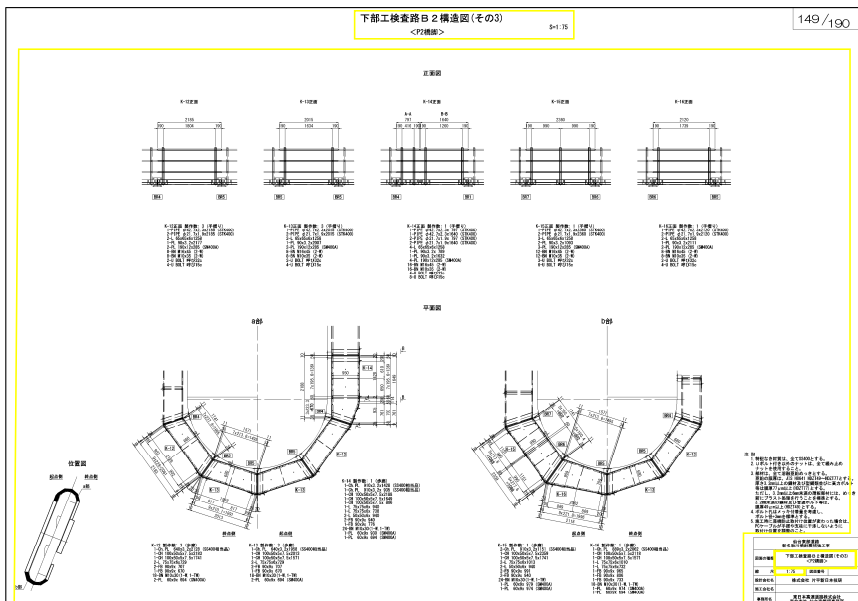


正誤表(14/32)

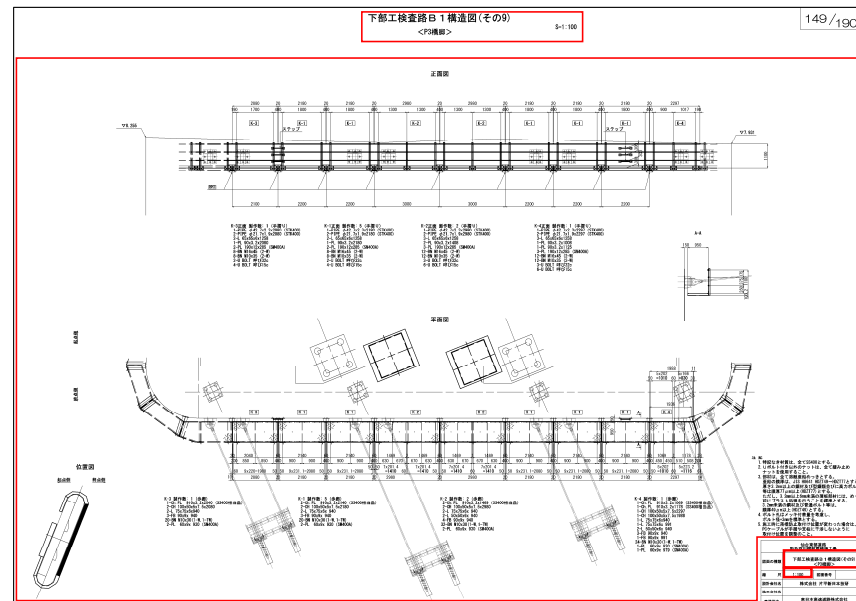
工事事件名) 仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

対象
設計図
新名取川橋
(149/190)

誤



正



正誤表(15/32)

工事事件名) 仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

対象

設計図
新名取川橋
(150/190)

誤

下部工検査路B2構造図(その4) <訂正前> S-1-25 150/190

訂正

正

下部工検査路B1構造図(その10) <訂正後> S-1-100 150/190

訂正

正誤表(16/32)

工事事件名) 仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

対象
設計図
新名取川橋
(151/190)

誤

下部工検査路B2構造図(その5) 151/190
<訂正前>

訂正
 訂正理由
 訂正箇所
 訂正内容
 訂正日
 訂正者

正

下部工検査路B1構造図(その11) 151/190
<訂正後>

訂正
 訂正理由
 訂正箇所
 訂正内容
 訂正日
 訂正者

正誤表(17/32)

工事事件名) 仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

対象

設計図
新名取川橋
(152/190)

誤

152/190

下部工検査路B2構造図(その他)
<付録編> S-1-25

下部構造検査路支持構造図

図1 図2 図3

図4 図5

材料仕様

コンクリート(普通コンクリート) 標準
S100 1000
S200 2000
S300 3000
S400 4000
S500 5000
S600 6000
S700 7000
S800 8000
S900 9000
S1000 10000

鉄筋(普通鉄筋) 標準
R10 100
R12 120
R14 140
R16 160
R18 180
R20 200
R22 220
R24 240
R26 260
R28 280
R30 300

鋼材(普通鋼材) 標準
S100 100
S150 150
S200 200
S250 250
S300 300
S350 350
S400 400
S450 450
S500 500
S550 550
S600 600
S650 650
S700 700
S750 750
S800 800
S850 850
S900 900
S950 950
S1000 1000

その他

① 設計者: 〇〇〇〇〇〇
② 監理者: 〇〇〇〇〇〇
③ 検査者: 〇〇〇〇〇〇

正

152/190

下部工検査路B1構造図(その他12)
<付録編> S-1-25

下部構造検査路支持構造図

図1 図2 図3

図4 図5

材料仕様

コンクリート(普通コンクリート) 標準
S100 1000
S200 2000
S300 3000
S400 4000
S500 5000
S600 6000
S700 7000
S800 8000
S900 9000
S1000 10000

鉄筋(普通鉄筋) 標準
R10 100
R12 120
R14 140
R16 160
R18 180
R20 200
R22 220
R24 240
R26 260
R28 280
R30 300

鋼材(普通鋼材) 標準
S100 100
S150 150
S200 200
S250 250
S300 300
S350 350
S400 400
S450 450
S500 500
S550 550
S600 600
S650 650
S700 700
S750 750
S800 800
S850 850
S900 900
S950 950
S1000 1000

その他

① 設計者: 〇〇〇〇〇〇
② 監理者: 〇〇〇〇〇〇
③ 検査者: 〇〇〇〇〇〇

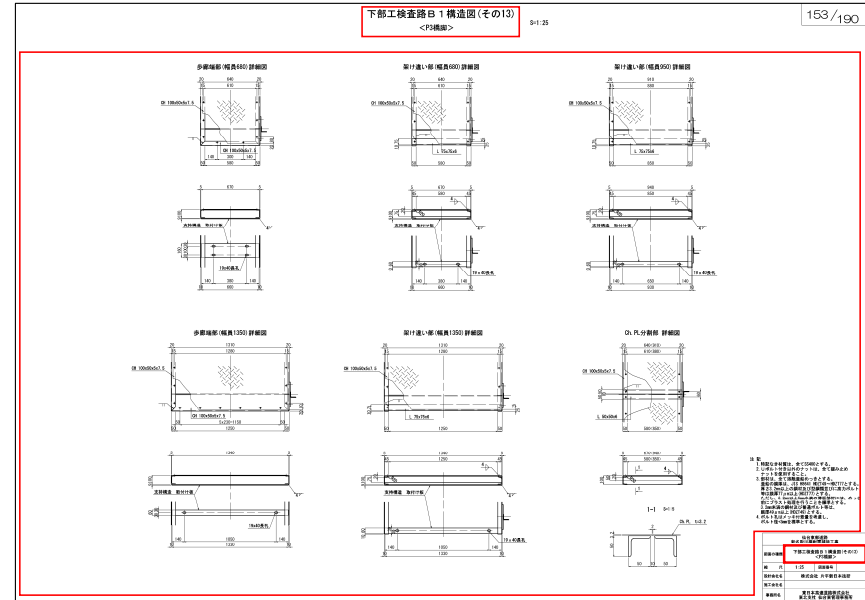
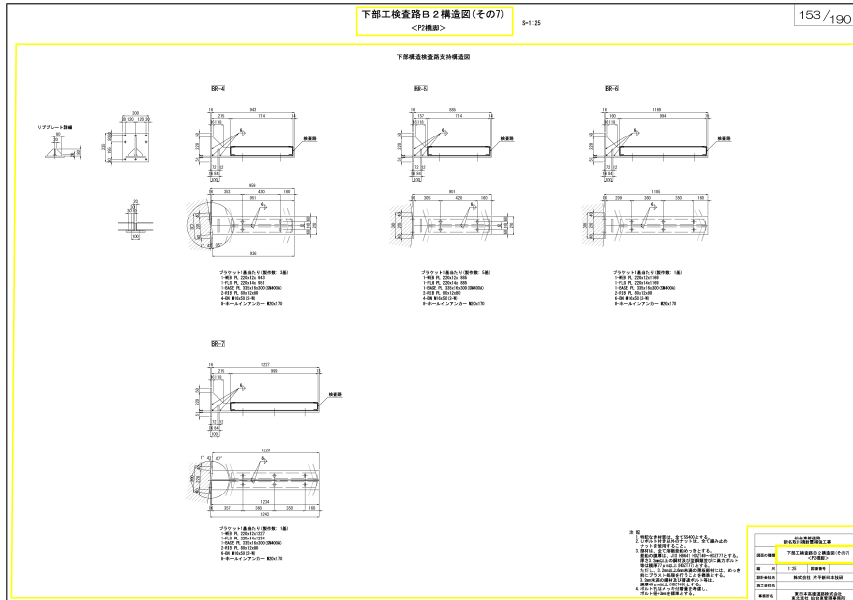
正誤表(18/32)

工事等件名)仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

対象
設計図
新名取川橋
(153/190)

誤

正

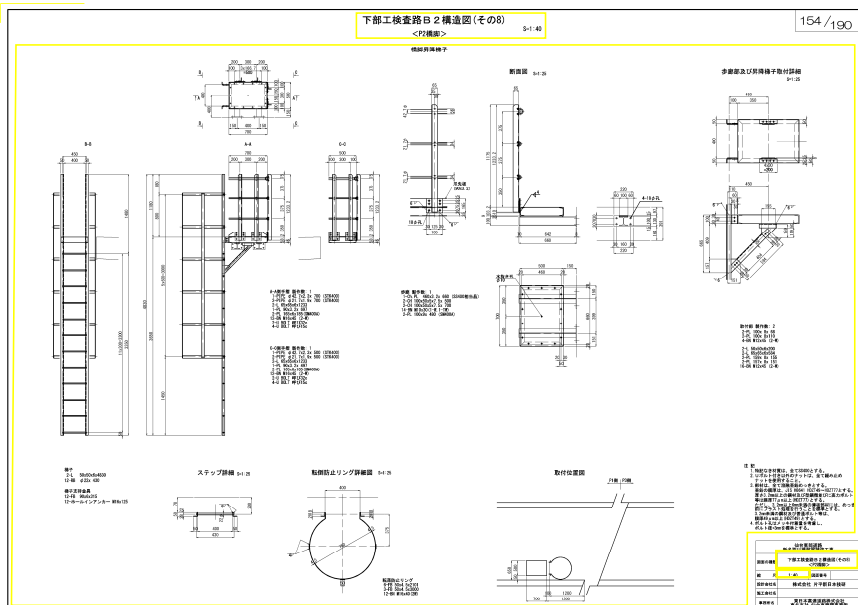


正誤表(19/32)

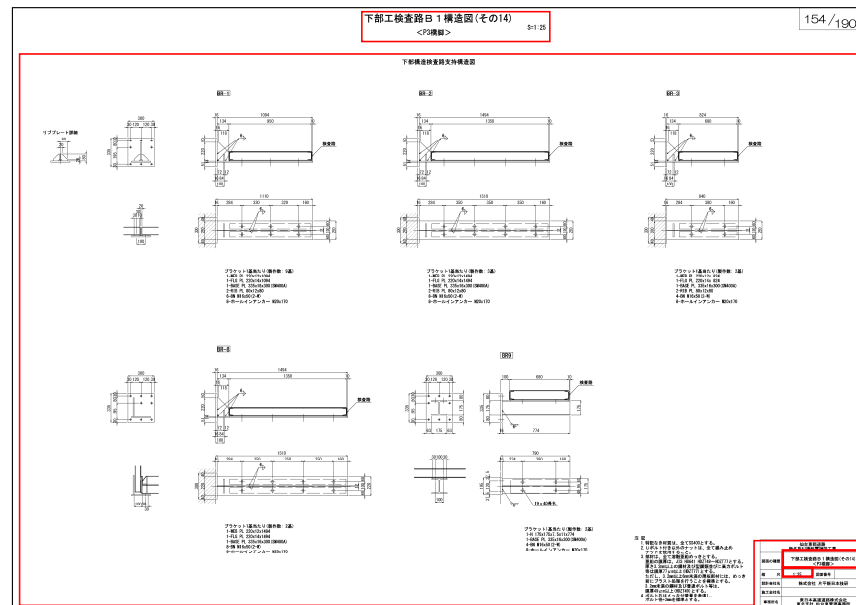
工事事件名)仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

対象
設計図
新名取川橋
(154/190)

誤



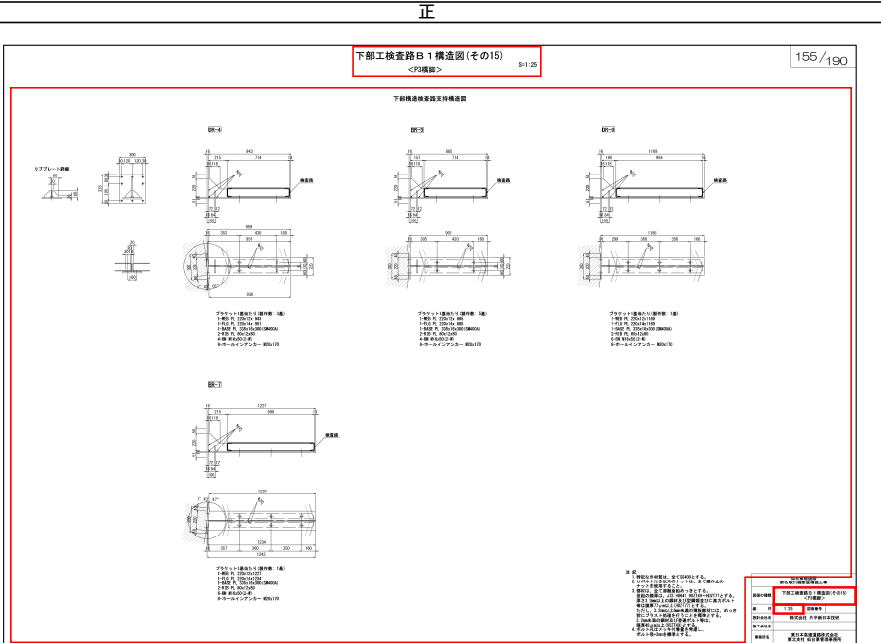
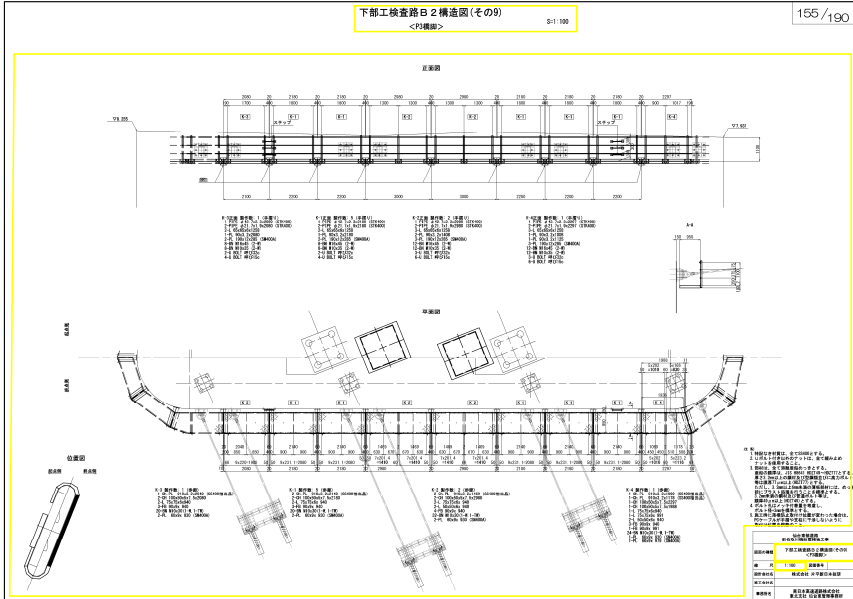
正



正誤表(20/32)

工事件名)仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

対象
設計図
新名取川橋
(155/190)

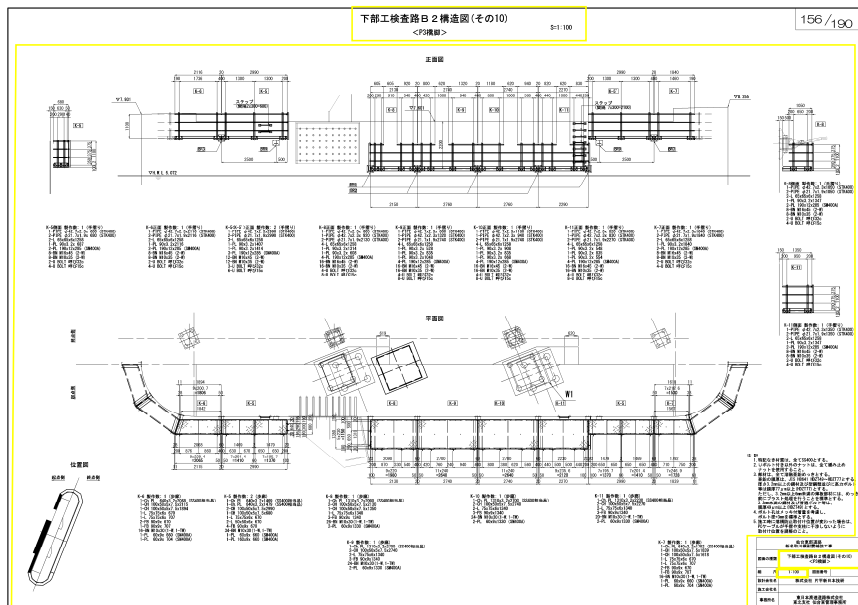


正誤表(21/32)

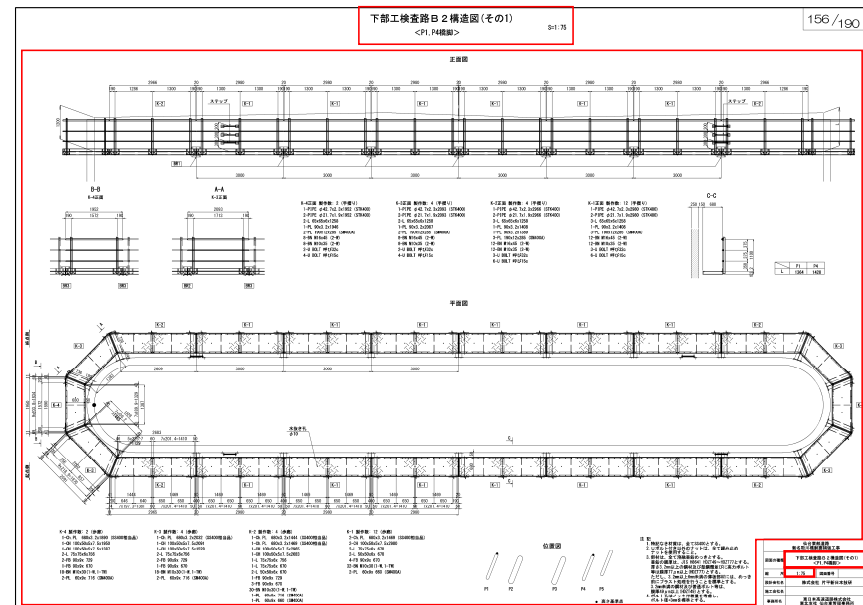
工事事件名) 仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

対象
設計図
新名取川橋
(156/190)

誤



正



正誤表(22/32)

工事件名) 仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

対象
設計図
新名取川橋
(157/190)

誤

下部工検査路B 2構造図(その1)
<P4掲載> S-1.75 157/190

正断面
K-1断面 K-2断面 K-3断面 K-4断面 K-5断面

中断面
A-A B-B

位置図

1. 検査路B 2構造図(その1) (P4掲載) 157/190
2. 検査路B 2構造図(その2) (P4掲載) 157/190
3. 検査路B 2構造図(その3) (P4掲載) 157/190
4. 検査路B 2構造図(その4) (P4掲載) 157/190
5. 検査路B 2構造図(その5) (P4掲載) 157/190

正

下部工検査路B 2構造図(その2)
<P4掲載> S-1.25 157/190

歩道橋梁及び橋脚詳細図
D. 歩道橋梁 詳細図
E. 橋脚 詳細図
ステップ詳細図 S-1.25

1. 検査路B 2構造図(その1) (P4掲載) 157/190
2. 検査路B 2構造図(その2) (P4掲載) 157/190
3. 検査路B 2構造図(その3) (P4掲載) 157/190
4. 検査路B 2構造図(その4) (P4掲載) 157/190
5. 検査路B 2構造図(その5) (P4掲載) 157/190

正誤表(23/32)

工事等件名)仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

設計図
新名取川橋
(158/190)

誤

下部工検査路B2構造図(その12) S41-25 <PI-14補強> 158/190

歩道側面及び橋脚詳細図 S41-25
階段詳細図 S41-25
テーバー部詳細図 S41-25

注

1. 補強は、橋脚部、歩道側面、及び橋脚に於ける、鋼筋、コンクリート、及び鉄骨等の補強に於ける、補強材の材質、形状、寸法、位置、及び施工方法を、本図に示す通りとする。
2. 補強材の材質は、本図に示す通りとする。
3. 補強材の形状は、本図に示す通りとする。
4. 補強材の寸法は、本図に示す通りとする。
5. 補強材の位置は、本図に示す通りとする。
6. 補強材の施工方法は、本図に示す通りとする。

記号	名称	規格
R10	鋼筋	JIS S5010
R16	鋼筋	JIS S5010
R20	鋼筋	JIS S5010
R25	鋼筋	JIS S5010
R30	鋼筋	JIS S5010
R35	鋼筋	JIS S5010
R40	鋼筋	JIS S5010
R45	鋼筋	JIS S5010
R50	鋼筋	JIS S5010
R55	鋼筋	JIS S5010
R60	鋼筋	JIS S5010
R65	鋼筋	JIS S5010
R70	鋼筋	JIS S5010
R75	鋼筋	JIS S5010
R80	鋼筋	JIS S5010
R85	鋼筋	JIS S5010
R90	鋼筋	JIS S5010
R95	鋼筋	JIS S5010
R100	鋼筋	JIS S5010
R105	鋼筋	JIS S5010
R110	鋼筋	JIS S5010
R115	鋼筋	JIS S5010
R120	鋼筋	JIS S5010
R125	鋼筋	JIS S5010
R130	鋼筋	JIS S5010
R135	鋼筋	JIS S5010
R140	鋼筋	JIS S5010
R145	鋼筋	JIS S5010
R150	鋼筋	JIS S5010
R155	鋼筋	JIS S5010
R160	鋼筋	JIS S5010
R165	鋼筋	JIS S5010
R170	鋼筋	JIS S5010
R175	鋼筋	JIS S5010
R180	鋼筋	JIS S5010
R185	鋼筋	JIS S5010
R190	鋼筋	JIS S5010
R195	鋼筋	JIS S5010
R200	鋼筋	JIS S5010
R205	鋼筋	JIS S5010
R210	鋼筋	JIS S5010
R215	鋼筋	JIS S5010
R220	鋼筋	JIS S5010
R225	鋼筋	JIS S5010
R230	鋼筋	JIS S5010
R235	鋼筋	JIS S5010
R240	鋼筋	JIS S5010
R245	鋼筋	JIS S5010
R250	鋼筋	JIS S5010
R255	鋼筋	JIS S5010
R260	鋼筋	JIS S5010
R265	鋼筋	JIS S5010
R270	鋼筋	JIS S5010
R275	鋼筋	JIS S5010
R280	鋼筋	JIS S5010
R285	鋼筋	JIS S5010
R290	鋼筋	JIS S5010
R295	鋼筋	JIS S5010
R300	鋼筋	JIS S5010
R305	鋼筋	JIS S5010
R310	鋼筋	JIS S5010
R315	鋼筋	JIS S5010
R320	鋼筋	JIS S5010
R325	鋼筋	JIS S5010
R330	鋼筋	JIS S5010
R335	鋼筋	JIS S5010
R340	鋼筋	JIS S5010
R345	鋼筋	JIS S5010
R350	鋼筋	JIS S5010
R355	鋼筋	JIS S5010
R360	鋼筋	JIS S5010
R365	鋼筋	JIS S5010
R370	鋼筋	JIS S5010
R375	鋼筋	JIS S5010
R380	鋼筋	JIS S5010
R385	鋼筋	JIS S5010
R390	鋼筋	JIS S5010
R395	鋼筋	JIS S5010
R400	鋼筋	JIS S5010
R405	鋼筋	JIS S5010
R410	鋼筋	JIS S5010
R415	鋼筋	JIS S5010
R420	鋼筋	JIS S5010
R425	鋼筋	JIS S5010
R430	鋼筋	JIS S5010
R435	鋼筋	JIS S5010
R440	鋼筋	JIS S5010
R445	鋼筋	JIS S5010
R450	鋼筋	JIS S5010
R455	鋼筋	JIS S5010
R460	鋼筋	JIS S5010
R465	鋼筋	JIS S5010
R470	鋼筋	JIS S5010
R475	鋼筋	JIS S5010
R480	鋼筋	JIS S5010
R485	鋼筋	JIS S5010
R490	鋼筋	JIS S5010
R495	鋼筋	JIS S5010
R500	鋼筋	JIS S5010

正

下部工検査路B2構造図(その3) S41-25 <PI-14補強> 158/190

歩道側面及び橋脚詳細図 S41-25
階段詳細図 S41-25
テーバー部詳細図 S41-25

注

1. 補強は、橋脚部、歩道側面、及び橋脚に於ける、鋼筋、コンクリート、及び鉄骨等の補強に於ける、補強材の材質、形状、寸法、位置、及び施工方法を、本図に示す通りとする。
2. 補強材の材質は、本図に示す通りとする。
3. 補強材の形状は、本図に示す通りとする。
4. 補強材の寸法は、本図に示す通りとする。
5. 補強材の位置は、本図に示す通りとする。
6. 補強材の施工方法は、本図に示す通りとする。

記号	名称	規格
R10	鋼筋	JIS S5010
R16	鋼筋	JIS S5010
R20	鋼筋	JIS S5010
R25	鋼筋	JIS S5010
R30	鋼筋	JIS S5010
R35	鋼筋	JIS S5010
R40	鋼筋	JIS S5010
R45	鋼筋	JIS S5010
R50	鋼筋	JIS S5010
R55	鋼筋	JIS S5010
R60	鋼筋	JIS S5010
R65	鋼筋	JIS S5010
R70	鋼筋	JIS S5010
R75	鋼筋	JIS S5010
R80	鋼筋	JIS S5010
R85	鋼筋	JIS S5010
R90	鋼筋	JIS S5010
R95	鋼筋	JIS S5010
R100	鋼筋	JIS S5010
R105	鋼筋	JIS S5010
R110	鋼筋	JIS S5010
R115	鋼筋	JIS S5010
R120	鋼筋	JIS S5010
R125	鋼筋	JIS S5010
R130	鋼筋	JIS S5010
R135	鋼筋	JIS S5010
R140	鋼筋	JIS S5010
R145	鋼筋	JIS S5010
R150	鋼筋	JIS S5010
R155	鋼筋	JIS S5010
R160	鋼筋	JIS S5010
R165	鋼筋	JIS S5010
R170	鋼筋	JIS S5010
R175	鋼筋	JIS S5010
R180	鋼筋	JIS S5010
R185	鋼筋	JIS S5010
R190	鋼筋	JIS S5010
R195	鋼筋	JIS S5010
R200	鋼筋	JIS S5010
R205	鋼筋	JIS S5010
R210	鋼筋	JIS S5010
R215	鋼筋	JIS S5010
R220	鋼筋	JIS S5010
R225	鋼筋	JIS S5010
R230	鋼筋	JIS S5010
R235	鋼筋	JIS S5010
R240	鋼筋	JIS S5010
R245	鋼筋	JIS S5010
R250	鋼筋	JIS S5010
R255	鋼筋	JIS S5010
R260	鋼筋	JIS S5010
R265	鋼筋	JIS S5010
R270	鋼筋	JIS S5010
R275	鋼筋	JIS S5010
R280	鋼筋	JIS S5010
R285	鋼筋	JIS S5010
R290	鋼筋	JIS S5010
R295	鋼筋	JIS S5010
R300	鋼筋	JIS S5010

正誤表(24/32)

工事件名) 仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

対象

設計図
新名取川橋
(159/190)

誤

下部工検査路B 2構造図(その13)
<P3補綴> 159/190

この図は、下部工検査路B 2の構造図(その13)を示しています。図には、異なる高さ(450mm, 600mm, 750mm, 900mm, 1050mm)の断面が示されています。各断面には、コンクリートの配筋状況、鉄筋の径、および寸法が詳細に描かれています。また、断面ごとの注釈や、鉄筋の引当り位置も示されています。

正

下部工検査路B 2構造図(その4)
<P3補綴> 159/190

この図は、下部工検査路B 2の構造図(その4)を示しています。図には、橋梁の縦断面と横断面が示されています。縦断面には、橋脚間の距離、橋脚の位置、および橋梁の各部の寸法が詳細に描かれています。横断面には、橋脚の断面形状、鉄筋の配筋状況、および寸法が示されています。また、断面ごとの注釈や、鉄筋の引当り位置も示されています。

正誤表(27/32)

工事等件名)仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

対象

数量明細表
(3/4)

誤

項目		数量明細表 (3/4)															
項目番号		構造物保全工				交通規制工				構造物保全工							
番号	名称及び地点	区分	17-(1)3		17-(1)8		17-(2)0		19-(1)0		特-(1)		特-(2)		特-(3)		特-(4)
			橋梁位置構造M	鋼管橋脚の 1×1×0(Y)	アンカー工 (64), L=0.77(m)	A	橋脚基礎 1×1×0(Y)	交通監視員 (Y)	交通誘導 警備員B	検査路B1	検査路B2	2000kN	は→工 (人力)	は→工 (WJ-A)	は→工 (WJ-B)	補強部材	
単位	t	m	L	回	人・日	人・日	kg	kg	基	m3	m3	m3	t				
1	新名取川橋 上部構造				480.2	72.0	72.0								0.480	3.129	
2	新名取川橋 A1		28.0														
3	新名取川橋 P1			659.8			28.0	1,851.0									
4	新名取川橋 P2		12.771	88.0			3.0	1,876.0	3.0	2.45	1.677						
5	新名取川橋 P3		12.771	88.0			1.0	1,876.0	3.0	2.123	1.677						
6	新名取川橋 P4			670.3			3.0	1,851.0									
7	新名取川橋 P5			473.7			6.0	1,851.0									
8	新名取川橋 A2		28.0														
合計			25.542	232.0	1,884.0	480.2	72.0	72.0	41.0	3,752.0	5,553.0	6.0	4.57	2.351	0.480	3.129	

正

項目		数量明細表 (3/4)															
項目番号		構造物保全工				交通規制工				構造物保全工							
番号	名称及び地点	区分	17-(1)3		17-(1)8		17-(2)0		19-(1)0		特-(1)		特-(2)		特-(3)		特-(4)
			橋梁位置構造M	鋼管橋脚の 1×1×0(Y)	アンカー工 (64), L=0.77(m)	A	橋脚基礎 1×1×0(Y)	交通監視員 (Y)	交通誘導 警備員B	検査路B1	検査路B2	2000kN	は→工 (人力)	は→工 (WJ-A)	は→工 (WJ-B)	補強部材	
単位	t	m	L	回	人・日	人・日	kg	kg	基	m3	m3	m3	t				
1	新名取川橋 上部構造				480.2	72.0	72.0								0.480	3.129	
2	新名取川橋 A1		28.0														
3	新名取川橋 P1			659.8			28.0	1,851.0									
4	新名取川橋 P2		12.771	88.0			3.0	1,876.0	3.0	2.45	1.388						
5	新名取川橋 P3		12.771	88.0			1.0	1,876.0	3.0	2.123	1.677						
6	新名取川橋 P4			670.3			3.0	1,851.0									
7	新名取川橋 P5			473.7			6.0	1,851.0									
8	新名取川橋 A2		28.0														
合計			25.542	232.0	1,884.0	480.2	72.0	72.0	41.0	3,752.0	5,553.0	6.0	4.57	2.351	0.480	3.129	

正誤表(28/32)

工事等件名)仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

対象

数量明細表
(4/4)

誤

項目		構造物体全工																	
項目番号		特-(4)	特-(5)	特-(6)	特-(7)		特-(8)												
番号	名称及び測点	区分	上部工部材補強工		橋内補強工		充填工		工事用仮橋工		耐震補強の工種別計								
			補強部材(Y)	補強部材	換取部材	換取部材の少くも表増上	上部工 設置・撤去	下部工 設置・撤去	使用且 当分の材料										
			t	t	L	t	t	ヶ月	式										
1	新名取川橋 上部構造		14,866										1.0						
2	新名取川橋 A1			4,252															
3	新名取川橋 P1					58,502	70,319	5.5											
4	新名取川橋 P2			14,967	1,223.0														
5	新名取川橋 P3			15,029	1,223.0														
6	新名取川橋 P4																		
7	新名取川橋 P5																		
8	新名取川橋 A2			4,252															
合計			14,866	38,897	2,446.0	58,502	70,319	5.5					1.0						

正

項目		構造物体全工																	
項目番号		特-(4)	特-(5)	特-(6)	特-(7)		特-(8)												
番号	名称及び測点	区分	上部工部材補強工		橋内補強工		充填工		工事用仮橋工		耐震補強の工種別計								
			補強部材(Y)	補強部材	換取部材	換取部材の少くも表増上	上部工 設置・撤去	下部工 設置・撤去	使用且 当分の材料										
			t	t	L	t	t	ヶ月	式										
1	新名取川橋 上部構造		14,866										1.0						
2	新名取川橋 A1			4,252															
3	新名取川橋 P1					58,502	70,319	5.5											
4	新名取川橋 P2			14,967	1,223.0														
5	新名取川橋 P3			15,029	1,223.0														
6	新名取川橋 P4																		
7	新名取川橋 P5																		
8	新名取川橋 A2			4,252															
合計			14,866	38,897	2,446.0	58,502	70,319	5.5					1.0						

正誤表(29/32)

対象	誤	正																		
特記仕様書 25-3 構造物掘削	25-3 構造物掘削 25-3-1 作業内容 共通仕様書2-8-1「定義」(1)に示す作業内容は下記のとおりとする。	25-3 構造物掘削 25-3-1 作業内容 共通仕様書2-8-1「定義」(1)に示す作業内容は下記のとおりとする。																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>作業内容</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>構造物掘削 普通部</td> <td> 1)構造物基礎地盤の土砂等の掘削(土砂I) 2)特記仕様書25-3-2(1)に示す仮置場への運搬、敷均し、飛散防止対策 3)仮置場に敷均しを行った土砂等の掘削、掘削部への埋戻し、敷均し、締固め 4)掘削土の一部を仮栈橋進入路設置のため、運搬、敷均し、締固め 5)4)にて施工した土砂等の掘削、積込み、埋め戻し部への運搬、敷均し、締固め 6)水替えあり(水中ポンプロ径50mmを1台程度) </td> <td>P4, P5 橋脚</td> </tr> <tr> <td>構造物掘削 特殊部</td> <td> 1)鋼矢板の打込み(リース品) 2)足場・切梁・腹起しの設置 3)構造物基礎地盤の土砂等の掘削(土砂I) 4)特記仕様書25-3-2(2)に示す仮置場への運搬、飛散防止対策 5)水替え(水中ポンプロ径50mmを1台程度) 6)仮置場での土砂等の掘削、掘削部への埋戻し、敷均し、締固め 7)足場、切梁・腹起しの撤去 8)鋼矢板の引抜 </td> <td>P1 橋脚</td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	作業内容	備考	構造物掘削 普通部	1)構造物基礎地盤の土砂等の掘削(土砂I) 2)特記仕様書25-3-2(1)に示す仮置場への運搬、敷均し、飛散防止対策 3)仮置場に敷均しを行った土砂等の掘削、掘削部への埋戻し、敷均し、締固め 4)掘削土の一部を仮栈橋進入路設置のため、運搬、敷均し、締固め 5)4)にて施工した土砂等の掘削、積込み、埋め戻し部への運搬、敷均し、締固め 6)水替えあり(水中ポンプロ径50mmを1台程度)	P4, P5 橋脚	構造物掘削 特殊部	1)鋼矢板の打込み(リース品) 2)足場・切梁・腹起しの設置 3)構造物基礎地盤の土砂等の掘削(土砂I) 4)特記仕様書25-3-2(2)に示す仮置場への運搬、飛散防止対策 5)水替え(水中ポンプロ径50mmを1台程度) 6)仮置場での土砂等の掘削、掘削部への埋戻し、敷均し、締固め 7)足場、切梁・腹起しの撤去 8)鋼矢板の引抜	P1 橋脚	<table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>作業内容</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>構造物掘削 普通部</td> <td> 1)構造物基礎地盤の土砂等の掘削(土砂I) 2)特記仕様書25-3-2(1)に示す仮置場への運搬、敷均し、飛散防止対策 3)仮置場に敷均しを行った土砂等の掘削、掘削部への埋戻し、敷均し、締固め 4)掘削土の一部を仮栈橋進入路設置のため、運搬、敷均し、締固め 5)4)にて施工した土砂等の掘削、積込み、埋め戻し部への運搬、敷均し、締固め 6)水替えあり(水中ポンプロ径50mmを1台程度) </td> <td>P4, P5 橋脚</td> </tr> <tr> <td>構造物掘削 特殊部</td> <td> 1)鋼矢板の打込み(中古品・リース品) 2)足場・切梁・腹起しの設置 3)構造物基礎地盤の土砂等の掘削(土砂I) 4)特記仕様書25-3-2(2)に示す仮置場への運搬、飛散防止対策 5)水替え(水中ポンプロ径50mmを1台程度) 6)仮置場での土砂等の掘削、掘削部への埋戻し、敷均し、締固め 7)足場、切梁・腹起しの撤去 8)鋼矢板の引抜 </td> <td>P1 橋脚</td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	作業内容	備考	構造物掘削 普通部	1)構造物基礎地盤の土砂等の掘削(土砂I) 2)特記仕様書25-3-2(1)に示す仮置場への運搬、敷均し、飛散防止対策 3)仮置場に敷均しを行った土砂等の掘削、掘削部への埋戻し、敷均し、締固め 4)掘削土の一部を仮栈橋進入路設置のため、運搬、敷均し、締固め 5)4)にて施工した土砂等の掘削、積込み、埋め戻し部への運搬、敷均し、締固め 6)水替えあり(水中ポンプロ径50mmを1台程度)	P4, P5 橋脚	構造物掘削 特殊部	1)鋼矢板の打込み(中古品・リース品) 2)足場・切梁・腹起しの設置 3)構造物基礎地盤の土砂等の掘削(土砂I) 4)特記仕様書25-3-2(2)に示す仮置場への運搬、飛散防止対策 5)水替え(水中ポンプロ径50mmを1台程度) 6)仮置場での土砂等の掘削、掘削部への埋戻し、敷均し、締固め 7)足場、切梁・腹起しの撤去 8)鋼矢板の引抜	P1 橋脚
単価表の項目	作業内容	備考																		
構造物掘削 普通部	1)構造物基礎地盤の土砂等の掘削(土砂I) 2)特記仕様書25-3-2(1)に示す仮置場への運搬、敷均し、飛散防止対策 3)仮置場に敷均しを行った土砂等の掘削、掘削部への埋戻し、敷均し、締固め 4)掘削土の一部を仮栈橋進入路設置のため、運搬、敷均し、締固め 5)4)にて施工した土砂等の掘削、積込み、埋め戻し部への運搬、敷均し、締固め 6)水替えあり(水中ポンプロ径50mmを1台程度)	P4, P5 橋脚																		
構造物掘削 特殊部	1)鋼矢板の打込み(リース品) 2)足場・切梁・腹起しの設置 3)構造物基礎地盤の土砂等の掘削(土砂I) 4)特記仕様書25-3-2(2)に示す仮置場への運搬、飛散防止対策 5)水替え(水中ポンプロ径50mmを1台程度) 6)仮置場での土砂等の掘削、掘削部への埋戻し、敷均し、締固め 7)足場、切梁・腹起しの撤去 8)鋼矢板の引抜	P1 橋脚																		
単価表の項目	作業内容	備考																		
構造物掘削 普通部	1)構造物基礎地盤の土砂等の掘削(土砂I) 2)特記仕様書25-3-2(1)に示す仮置場への運搬、敷均し、飛散防止対策 3)仮置場に敷均しを行った土砂等の掘削、掘削部への埋戻し、敷均し、締固め 4)掘削土の一部を仮栈橋進入路設置のため、運搬、敷均し、締固め 5)4)にて施工した土砂等の掘削、積込み、埋め戻し部への運搬、敷均し、締固め 6)水替えあり(水中ポンプロ径50mmを1台程度)	P4, P5 橋脚																		
構造物掘削 特殊部	1)鋼矢板の打込み(中古品・リース品) 2)足場・切梁・腹起しの設置 3)構造物基礎地盤の土砂等の掘削(土砂I) 4)特記仕様書25-3-2(2)に示す仮置場への運搬、飛散防止対策 5)水替え(水中ポンプロ径50mmを1台程度) 6)仮置場での土砂等の掘削、掘削部への埋戻し、敷均し、締固め 7)足場、切梁・腹起しの撤去 8)鋼矢板の引抜	P1 橋脚																		

正誤表(30/32)

対象	誤	正
特記仕様書 25-4 コンクリート	<p data-bbox="277 252 1155 335">25-4-3 施工 コンクリート B1-4 の施工は、河川内の橋脚に行くため締固めは不要であるが、水平距離が 30m を超える橋脚については、検査路に配管を設置し、水平圧送により施工するものとする。</p>	<p data-bbox="1191 252 2069 383">25-4-3 施工 シーリングの施工は、「構造物施工管理要領」II-4-4-4 の規定に従って行うものとする。 コンクリート B1-4 の施工は、河川内の橋脚に行くため締固めは不要であるが、水平距離が 30m を超える橋脚については、検査路に配管を設置し、水平圧送により施工するものとする。</p>

正誤表(31/32)

工事件名)仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

対象	誤	正																					
<p>特記仕様書 25-4 コンクリート</p>	<p>25-4-4 支払 共通仕様書8-2-17「支払」を下記の通り変更する。 コンクリートの支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ1㎡当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うコンクリートの計量、練りませ、運搬、打込み、仕上げ、養生、シーリング等コンクリートの施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。また、コンクリートの打設に必要な配管の設置撤去費を含むものとする。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目番号</th> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">8-(1)</td> <td style="text-align: center;">コンクリート</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">B1-4</td> <td style="text-align: center;">㎡</td> </tr> </tbody> </table>	項目番号	単価表の項目	検測の単位	8-(1)	コンクリート			B1-4	㎡	<p>25-4-4 支払 共通仕様書8-2-17「支払」を下記の通り変更する。 コンクリートの支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ1㎡当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うコンクリートの計量、練りませ、運搬、打込み、仕上げ、養生、シーリング等コンクリートの施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。また、コンクリートの打設に必要な配管の設置撤去費を含むものとする。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目番号</th> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th> <th style="text-align: center;">検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">8-(1)</td> <td style="text-align: center;">コンクリート</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">A1-5</td> <td style="text-align: center;">㎡</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">B1-4</td> <td style="text-align: center;">㎡</td> </tr> </tbody> </table>	項目番号	単価表の項目	検測の単位	8-(1)	コンクリート			A1-5	㎡		B1-4	㎡
項目番号	単価表の項目	検測の単位																					
8-(1)	コンクリート																						
	B1-4	㎡																					
項目番号	単価表の項目	検測の単位																					
8-(1)	コンクリート																						
	A1-5	㎡																					
	B1-4	㎡																					

正誤表(32/32)

工事件名)仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

対象	誤	正																				
<p>特記仕様書 25-19 耐震補強の詳細設計</p>	<p>25-19-4 設計の内容 詳細設計の作業内容は、調査等共通仕様書5-7-4「詳細設計」の規定に従い実施するものとし、当て板寸法および支承設置位置等を現地条件に合わせ決定するとともに施工中の安全性確認、最終補強形状における動的解析を行うこととする。作業内容等は下表のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">単価表の項目</th> <th style="width: 15%;">設計対象橋梁</th> <th style="width: 30%;">作業内容</th> <th style="width: 10%;">数量</th> <th style="width: 30%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震補強の詳細設計</td> <td>新名取川橋 (上下線)</td> <td>現地調査による、上部工補強 施工時における施工計画検討 及び、動的解析</td> <td>1式</td> <td>新名取川橋 P2・P3 橋脚</td> </tr> </tbody> </table> <p>上記の施工計画において、本特記仕様書25-19-1「定義」に示した夜間車線規制での施工を目的に施工計画検討を行うものとする。 また、施工計画を立案する前段階で実施する入念な現地調査・計測（発注図面との照査、製作部材・購入品仕様確定のための計測等）に当たって必要な足場工に要する費用は、別途、監督員と受注者との協議し定めるものとする。その他、監督員の指示により作業内容を変更または追加する場合は、別途協議とする。</p>	単価表の項目	設計対象橋梁	作業内容	数量	備考	耐震補強の詳細設計	新名取川橋 (上下線)	現地調査による、上部工補強 施工時における施工計画検討 及び、動的解析	1式	新名取川橋 P2・P3 橋脚	<p>25-19-4 設計の内容 詳細設計の作業内容は、調査等共通仕様書5-7-4「詳細設計」の規定に従い実施するものとし、当て板寸法および支承設置位置等を現地条件に合わせ決定するとともに施工中の安全性確認、最終補強形状における動的解析を行うこととする。作業内容等は下表のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">単価表の項目</th> <th style="width: 15%;">設計対象橋梁</th> <th style="width: 30%;">作業内容</th> <th style="width: 10%;">数量</th> <th style="width: 30%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震補強の詳細設計</td> <td>新名取川橋 (上下線)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査 ・現地調査による上部工補強部材施工時における施工計画検討 ・動的解析 ・基礎の照査 </td> <td>1式</td> <td>新名取川橋 P2～P3間</td> </tr> </tbody> </table> <p>上記の施工計画において、本特記仕様書25-19-1「定義」に示した夜間車線規制での施工を目的に施工計画検討を行うものとする。 また、施工計画を立案する前段階で実施する入念な現地調査・計測（発注図面との照査、製作部材・購入品仕様確定のための計測等）に当たって必要な足場工に要する費用は、別途、監督員と受注者との協議し定めるものとする。その他、監督員の指示により作業内容を変更または追加する場合は、別途協議とする。</p>	単価表の項目	設計対象橋梁	作業内容	数量	備考	耐震補強の詳細設計	新名取川橋 (上下線)	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査 ・現地調査による上部工補強部材施工時における施工計画検討 ・動的解析 ・基礎の照査 	1式	新名取川橋 P2～P3間
単価表の項目	設計対象橋梁	作業内容	数量	備考																		
耐震補強の詳細設計	新名取川橋 (上下線)	現地調査による、上部工補強 施工時における施工計画検討 及び、動的解析	1式	新名取川橋 P2・P3 橋脚																		
単価表の項目	設計対象橋梁	作業内容	数量	備考																		
耐震補強の詳細設計	新名取川橋 (上下線)	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査 ・現地調査による上部工補強部材施工時における施工計画検討 ・動的解析 ・基礎の照査 	1式	新名取川橋 P2～P3間																		